

# 徳島県三好市

くろぞうしつげん

# 黒沢湿原

## 黒沢紹介

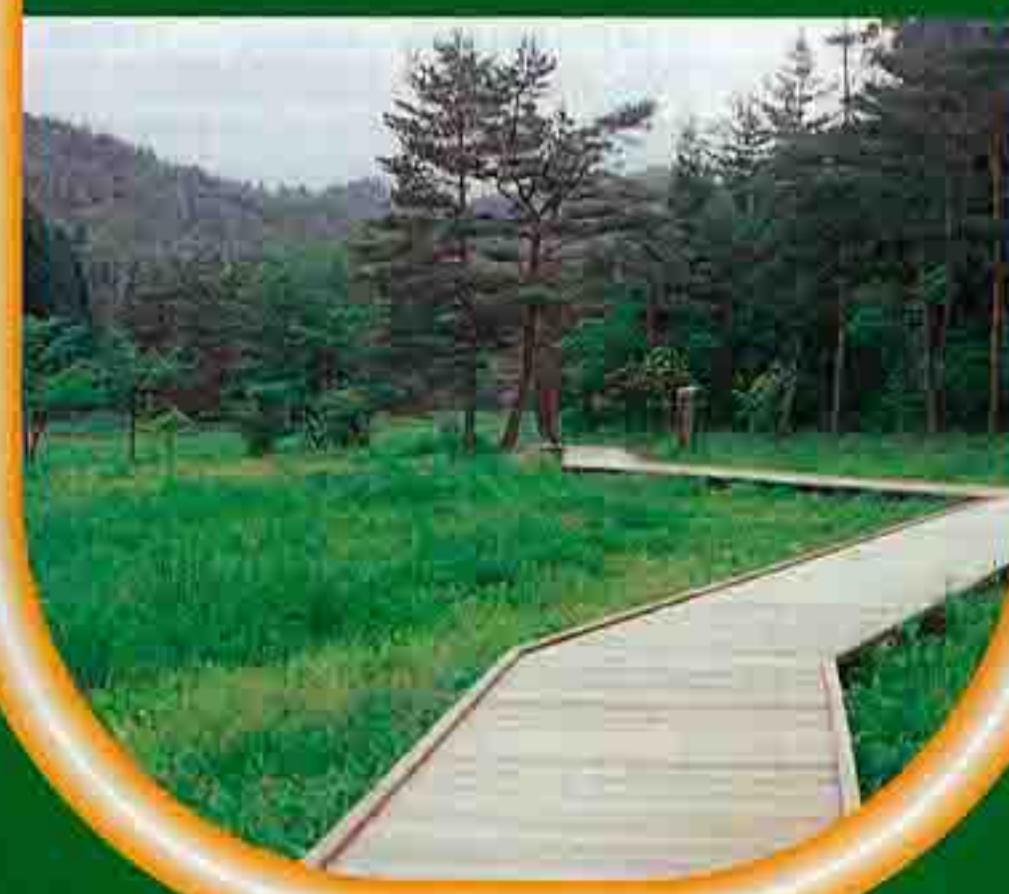
黒沢湿原は徳島県三好市池田町漆川(しづかわ)の標高550mのところにある盆地です。周囲は標高600m前後の山に囲まれています。盆地の70%ほどは湿地になっていて、この一帯を黒沢湿原と呼んでいます。黒い土と沼の低湿地であることから「くろさわ」といわれていましたが、それがなまつていつの頃からか「くろぞう」と呼ばれるようになりました。黒沢湿原は南北に細長い湿地帯で、南北は2km、東西所により100m~300mほどあり、面積は約40ヘクタールあります。北から南に向かってゆるやかに傾斜し、東側には小溝があって湿原の水を集め、南端は滝となって松尾川に注いでいます。



この湿地は、もともと粘土層の上に水が溜まり、火山灰や腐植土がたい積してできた沼地で、深さも1M以上もありましたか、たい積物も増し、水量も少なくなっています。深い沼地もすっかり浅くなってしましました。しかし、その規模からいっても、植物の多様さからしても、四国では唯一のかけがえのない貴重な湿原です。

黒沢湿原に足を踏み入れると、こんな山頂に、こんな広大な湿地のあることにまず驚かされます。そして低地とは異質な風土が、強く印象に残ります。ここには四季折々に、いろいろな珍しい野草が花を開きます。しかし漫然と見ただけでは、季節によっては単なるアシ原にしか見えません。か、腰をおろしてあたりを見回すと、美しい小さな花の姿がしたいに浮かび上がります。

昭和40年(1965)3月、サキソウほか多数の湿原植物群落の貴重さが認められ、徳島県の天然記念物に指定されました。しかし、一部の専門家や愛好家に知られても、一般の人々には関心も薄く、訪れる人も多くはありませんでした。最近になって、自然保護についての意識が高まり、黒沢湿原の植生が強く見直されるようになりました。



### ●お車での所要時間・距離



### ●JR新幹線・在来線所要時間



### お問い合わせ

## 三好市役所 <商工観光課>

Tel. (0883) 72-7620 (8:30~17:15 土、日、祝日は除く)  
Fax. (0883) 76-0203

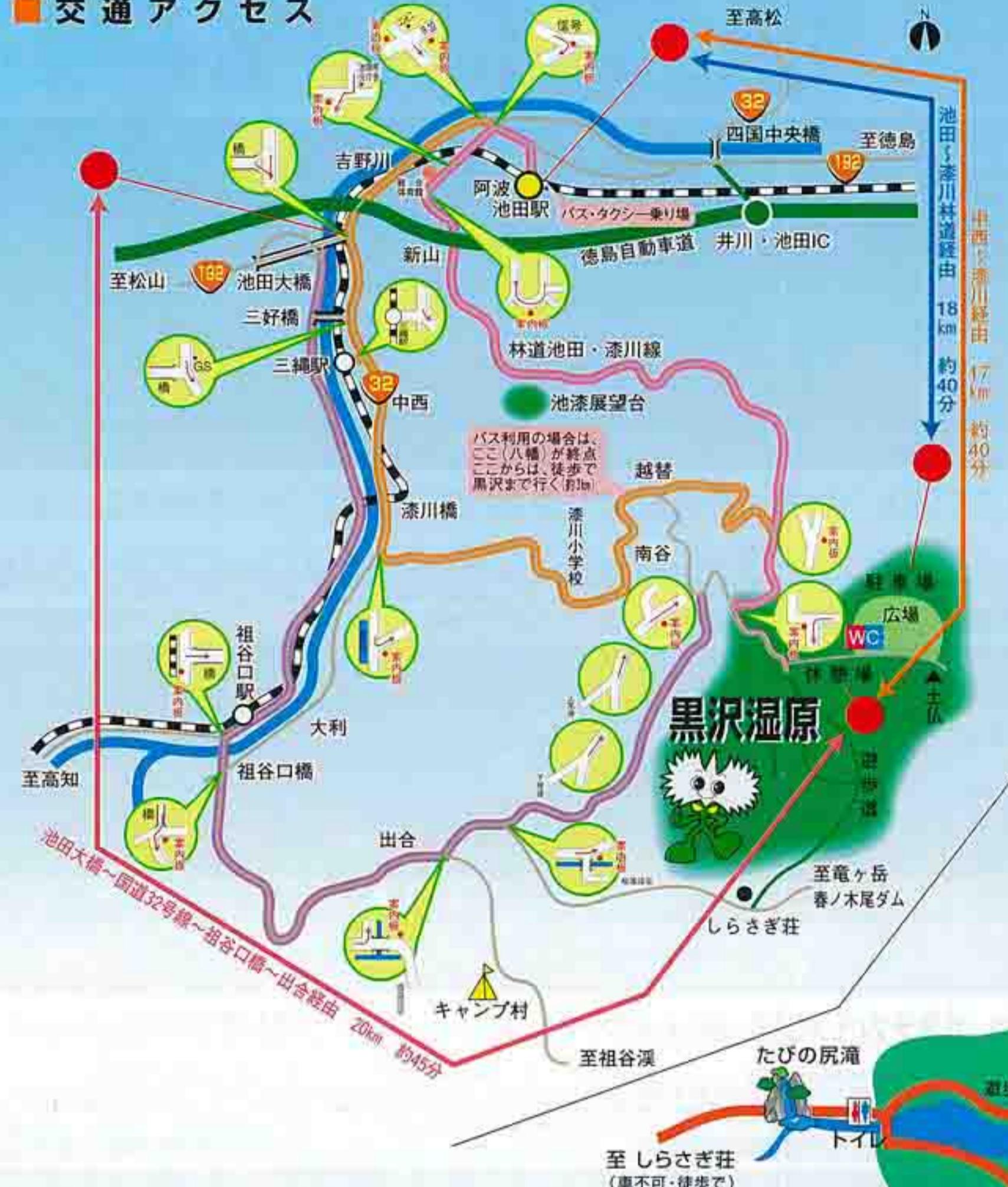
URL <http://www.city-miyoshi.jp>

(平成18年7月作成 5,000)

さきそくくん



## ■ 交通 アクセス



#### ■ 湿原内案内図



# 黒沢湿原野草百花

春 Spring

夏 Summer

秋 Autumn の 野 草



著者の承諾を得て、頭師喜久夫／著「黒沢湿原野草百花」より転載しました。(平成14年3月)

ショウジョウバカマ (ユリ科) 山地の湿り気の多い所に生える多年草。赤い花色をシラサギの羽に見立て、緑の葉をハカマに似せて、ショウジョウバカマの名が出来たといわれる。	フデリンドウ (リンドウ科) 日当たりのよい草地に生える多年草。	ニオイタチツボスミレ (スミレ科) 明るい草原に生える多年草。	モトスミレ (スミレ科) 山の木の中にも生える多年草。	シュンラン (ラン科) 別名/ホクロ 乾いた林の中に生える多年草。	ヒメハギ (ヒメハギ科) 山の林の中に生える多年草。	キンラン (ラン科) 山の林の中に生える多年草。	ギンラン (ラン科) 山の林の中に生える多年草。	ハンカイソウ (キク科) 山の林の中に生える多年草。	ヤマトミクリ (ミクリ科) 山中の湿った所に生える多年草。	イシモチソウ (モウセンゴケ科) 山中の湿った所に生える多年草。	トキソウ (ラン科) 山中の湿った所に生える多年草。	シロバナトキソウ (ラン科) 池や沼に生える多年草。	オヒルムシロ (ヒルムシロ科) 太い葉の内側の穴の跡で、白い花が咲く。	フトヒルムシロ (ヒルムシロ科) 池や沼に生える多年草。	
← 4~5月 →	← 4~5月 →	← 4~5月 →	← 4~5月 →	← 4~5月 →	← 5~7月 →	← 5月 →	← 5月 →	← 6~7月 →	← 6~7月 →	← 6~7月 →	← 6~7月 →	← 6~7月 →	← 6~7月 →	← 5~8月 →	← 5~7月 →
モウセンゴケ (モウセンゴケ科) 日当たりのよい水湿地に生える多年生の食虫植物。新生するは赤いモゼンのように見えることから、この名づけられた。花では薄い水湿地や、東側の逆つの波が流れ。	ヒツジグサ (スイレン科) 古い池や沼に生える多年生の水草。	カキラン (ラン科) 日当たりのよい山の水湿地に生える多年草。	カノコユリ (ユリ科) 別名/タキユリ がくや谷の岩の上に生える多年草。	ミズチドリ (ラン科) 花はつるの斜(午後)の間に咲くことから名づけられた。花は外側に枝の下、内側には数の白い花弁、中心に黄色い花を咲かせる。	ヒメガマ (ガマ科) 池や沼の浅い水中に生える大型の多年草。	ヒメミクリ (ミクリ科) 池や沼の浅い水中に生える多年草。	サワヒヨドリ (キク科) 山の日当たりのよい湿地に生える多年草。	ミミカキグサ (タヌキモ科) 湿地に生える多年生の小さな食虫植物。	ホザキバミカキグサ (タヌキモ科) 湿地に生える多年生の小さな食虫植物。	タヌキモ (タヌキモ科) 池や沼に浮いてる多年草に生える1年草。	ゴマクサ (ゴマノハササ科) 湿地に生える多年生の食虫植物。	タチカモメヅル (ガガイモ科) やや湿った草地に生える多年草。	アイナエ (マチン科) 日当たりのよい山野に生える1年草。	オトギリソウ (オトギリソウ科) 日当たりのよい山野に生える1年草。	
← 6~8月 →	← 6~9月 →	← 7月 →	← 7月 →	← 7月 →	← 7~8月 →	← 6~7月 →	← 8~10月 →	← 7~9月 →	← 8~9月 →	← 7~9月 →	← 8~9月 →	← 7~9月 →	← 7~9月 →	← 8月 →	← 7~9月 →
サギソウ (ラン科) 日当たりのよい湿地に生える多年草。	ミストンボ (ラン科) 日当たりのよい水湿地に生える多年草。	オモダカ (オモダカ科) 池のふちや浅い水中に生える多年草。	アギナシ (オモダカ科) 池に見立てて、この呼ぶられる。黒沢では湿原の茎の葉は白い。	シュウブンソウ (キク科) 池のふちや浅い水中に生える多年草。	シラヤマギク (キク科) 山の木陰に生える多年草。	ナガバシラヤマギク (キク科) 別名/ヤマサワシロギク 別名/マアザミ 山の湿地に生える多年草。	キセルアザミ (キク科) 山の湿地に生える多年草。	タムラソウ (キク科) 林のへや山の草原に生える多年草。	ミヤコアザミ (キク科) 山の草原に生える多年草。	スイラン (キク科) 林のへや山の草原に生える多年草。	ツルニンジン (キキョウ科) 山の草原に生える多年草。	オミナエシ (オミナエシ科) 日当たりのよい山の草原に生える多年草。	コシロネ (シソ科) 湿地や原野に生える多年草。	ムカゴニンジン (セリ科) 湿地や原野に生える多年草。	
← 7~8月 →	← 8~9月 →	← 8~9月 →	← 9~10月 →	← 8~10月 →	← 8~10月 →	← 8~10月 →	← 9~10月 →	← 9~10月 →	← 8~9月 →	← 9~10月 →	← 9月 →	← 8~9月 →	← 9月 →	← 8~9月 →	
アカバナ (アカバナ科) 水湿地に生える多年草。	ミソハギ (ミソハギ科) 山野の水湿地に生える多年草。	エゾミソハギ (ミソハギ科) 山野の水湿地に生える多年草。	メハギ (マメ科) 山野の水湿地に生える多年草。	ハイメドハギ (マメ科) 山野の水湿地に生える多年草。	ミズオトギリ (オトギリソウ科) 山野の水湿地に生える多年草。	コナギ (ミツアオイ科) 山野の水湿地に生える多年草。	コキンバイザサ (キンバイザサ科) 山野の水湿地に生える多年草。	セトウチホトギス (ユリ科) 山野の水湿地に生える多年草。	キッコウハグマ (キク科) 山野の水湿地に生える多年草。	ホソバリンドウ (リンドウ科) 山野の水湿地に生える多年草。	アケボノソウ (リンドウ科) 山野の水湿地に生える多年草。	ヤマラッキヨウ (ユリ科) 山野の水湿地に生える多年草。	キクバヤマボクチ (キク科) 別名/アブラギク	シマカンギク (キク科) 山の水湿地に生える多年草。	
← 7~9月 →	← 8~9月 →	← 8月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 9月 →	← 10~11月 →	← 10~11月 →	← 9~10月 →	← 10月 →	← 9~11月 →	